

おおしま散歩

歴史を訪ねて



1 大島交流館

大島の歴史や文化、沖ノ島との関わりをシアター映像、写真、パネル展示で学ぶ施設です。



ターミナルから徒歩 12 分

大島交流館から徒歩 20 分

2 宗像大社 沖津宮遙拝所

おきつみやようはいしよ

沖ノ島を遥か遠くから拝む（遙拝）ための場です。社殿は沖ノ島の方角を向き、沖ノ島を御神体とする拝殿の役割をもっています。毎年、春・秋の沖津宮大祭はここで行われ、通常は閉められている社殿の扉と窓を開いて神事を行います。



沖津宮遙拝所から徒歩 20 分

3 あんしょういん 安昌院

【安昌院と安倍宗任】

奥州の豪族で、前九年の役で源頼義に敗れ、伊予の国（今治市）へ流罪。三年の間に伊予の地で再び勢力をもち始めたため、当時大宰府管内であった大島へ配遷されたといわれています。安昌院は、宗任が後年、自らの守り本尊として奉持した薬師如来（やくしにょらい）を安置するために寺を建立したとされています。



持尊佛・薬師瑠璃光如来

※展示はしておりません



安倍宗任の墓

4 ながつみや 宗像大社 中津宮



※毎年、旧暦の8月7日に七夕祭が行われます



織女神社



牽牛神社

中津宮は宗像三女神への信仰が篤い大島の人々の信仰の中心で、湍津姫神（たぎつひめのかみ）を祀っています。御嶽山（みたけさん）山頂の御嶽山祭祀遺跡を起源として、現在の本殿は17世紀頃に再建されました。また、境内には「天の川」という川が流れています。天上の天の川になぞらえたこの川をはさんで、牽牛（けんぎゅう）神社・織女（しよくじよ）神社があります。